

イキカタ
Work Style、選んでる？

THE
STYLE

When you think about a diversity of working styles, You can take a more flexible way of your life.

新しい働き方を知り、
自由な生き方の一歩をふみだす一日。

8人の个性的な実践者がそれぞれの
“STYLE”をプレゼンテーション。

2021年1月31日(日)

10:30~オンライン質問会

13:00~プレゼンテーション

鯖江公民館/オンライン配信

申込必要 参加費無料

定員は40名です。右記のフォームにアクセスしてお申込みください。
※お申込み多数の場合は、鯖江市民の方を優先に先着順とさせていただきます。
※大雪等悪天候の場合は、2月28日(日)に延期いたします。

【主催】鯖江市

【企画運営】一般社団法人ゆるバブリック/ THE STYLE 2021 実行委員会

【お問合せ】鯖江市政策経営部めがねのまちさばえ戦略課

Tel: 0778-53-2247 Mail: SC-MeganeNoMachi@city.sabae.lg.jp

(一般社団法人ゆるバブリック Tel:080-2961-6600)

▶参加申込フォーム



働き方を選ぶこと。 それは生き方を自由につくるということ。

今、仕事や働き方における成功の定義や価値観が大きく変わりつつあります。見通しを安定させ、着実にステップアップしていくことだけが理想のかたちではありません。これまでの“あたりまえ”に縛られず、一人ひとりの可能性を広げる実験的なワークスタイルや生き方に注目が集まっています。

THE STYLE 2021では、ふくい・さばえに関わりながら新しい働き方や仕事のあり方に取り組んできた8名の個性的な“実践者”たちが登場し、明日から活かせるそれぞれのヒントをプレゼンテーションします。

コーディネーター

坂井市生まれ、あわら市在住。「後世の人のために命を使う」を志し、人材領域の活動を行う。(株)ALL CONNECTで5年半の修行後、起業。ノマドワークも5年目。【雇用されるフリーランス】をテーマとした報告会以外は全員がどこで働いてもOKの組織を構築。自らの会社を実験台にし、地方でもできる新しい働き方をつくっている。(株)akeru 代表取締役。



大連 達揮

スピーカー

故郷の福井で今こそ伝えたい、「選べる」ということ



若新 雄純

嶺南・若狭町の山奥で育つ。「鯖江市役所JK課」のプロデュースをきっかけに東京と福井を行き来しそれぞれに拠点を持つ。これまでに、学生起業家、会社経営、飲食店経営、大学教員、テレビコメンテーター、コラム・書籍執筆、など様々な仕事や働き方を経験。(株)NEWYOUTH代表、慶應大学特任准教授、福井大学客員准教授などを兼任。

28歳で農家として独立した、「田んぼの天使」の社長



井上 高宏

越前町生まれ。県外の大学に進学した事で、地元の良いさを再認識。Uターン就職するも、実家での農作業に魅力を感じ、28歳で農家として独立。令和元年、地元集落営農法人をM&Aにより吸収。(株)田んぼの天使を設立。課題の多い中山間地域にて、持続可能な農業の在り方を日々模索中。越前町国際交流協会理事なども務める。

ゆるい繋がりで生きる意味を哲学し続ける、JK課一期生



岡中 碧

永平寺町で理系一家に生まれ福井高専に進学。生物学を学んでいたが、生きる意味に疑問を持ち一人哲学する。鯖江市役所JK課一期生として市役所に入庁し、18歳で(一社)ゆるパブリックの理事長に就任。高専卒業後は県内就職し、週5回勤務を1年6ヶ月継続している。生来のめんどくさい性格に苦戦しながらも、ゆるい繋がりに恵まれ少し生きやすくなり始めた24歳。

ニート、移住、炭焼き、ドローン…これもひとつのスタイル?



久森 章裕

神戸市生まれ。大学卒業後、就職せずニートとして実家や国内外の友人宅で2年半過ごし、2015年「ゆるい移住」で鯖江市に移住。「福井県炭焼き促進事業」として、炭焼き窯をつくり、現在は杉本英夫氏に師事し茶道用炭の生産に携わる。またドローンスクールの運営やカメラマンとしての仕事も行う。北陸の空(株)取締役、福井炭焼きの役員。一児の父。

出版7冊の作家でYouTuber… Updateされすぎた中学の先生



江澤 隆輔

坂井市生まれ。福井で公立中学校教員を続けながら、3年間で英語授業・働き方改革本など7冊の書籍を出版。県内外で講演・テレビ出演もこなし、「コロナ禍でも学びを止めないように」と英語の授業動画・教員向け動画をYouTubeに投稿し続ける。オンラインサロン「教育アップデート研究所」を立ち上げ、メンバーは70名を超える。(合)Sawaya代表。

ゲストハウスオーナーがゆるく語る、地元福井と「生き方」



森岡 咲子

福井市生まれ。福井には二度と戻らないと決め大学進学で上京、総合建設会社に就職するも、東日本大震災を経て生き方を再考し福井へ11年ぶりにUターン。福井駅前の民家を半年かけてDIYで改修し、福井ゲストハウスSAMMIE'Sをオープン。低空飛行でゆるゆると運営中。メガネが好きすぎて移住してきた夫と、3歳の娘、0歳の息子との4人暮らし。

一見普通の公務員の、普通じゃない人とまちをつなげ方



横井 直人

越前市生まれ、越前市在住。田舎の長男として育てられ、地元の高校へ進学し、大学は県外へ行くも就職は地元企業へ。28歳で鯖江市役所に転職しその年に結婚。30歳で夢のマイホームを手に入れ3人の子どもを授かる。一見ごく普通の人生を送る41歳だが、いつも誰かと誰か・何かと何かの間に回り、幅広い人脈と活動で人とまちをつなげている。

日々奮闘し、人生の「スタイル」を体現する、料亭の若き女将



栗田 もも乃

鯖江市生まれ。料亭のひとり娘として育つ。福井高専卒業後、県外に就職したが家庭の事情によりわずか4か月で鯖江に戻る。その後調理師専門学校を卒業し、2年前より実家の料亭で女将として日々奮闘中。また、福井高専在学時には鯖江市役所JK課1期生として活動し現在はJKOG課代表も務める。

2021年1月31日(日)
鯖江公民館 / オンライン配信

10:30~12:00 ワークスタイル相談会 (オンライン)

13:00~16:30 プレゼンテーション

(鯖江公民館大ホール / YouTube配信)

8名の個性的な実践者たちがステージに立ち、明日から活かせるヒントをプレゼンテーションするメインイベント。



鯖江市・選べるワークスタイル推進事業 THE STYLE 2021